＊2026 年 10 月（第 3 版）　　製造販売届出番号　13B3X00243000001
2017 年 11 月（第 2 版　新記載要領に基ずく改訂）

機械器具（49）医療用穿刺器　穿削器　穿孔器

一般医療機器　歯科根管内清掃器具　70174001

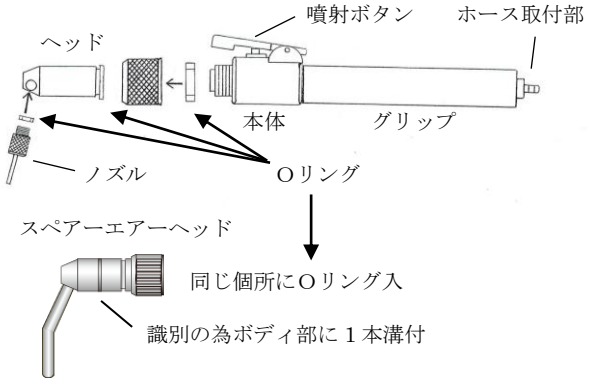
ボンドエアーイーズ

【形状・構造及び原理等】

ボンドエアーイーズは、エアー源からホースで本体につないで口腔内の根管内清掃もしくは、乾燥させる器具である。ノズル部分には、外形 1 mm のステンレス SUS304 パイプが装着されており手元にあるハンドルボタンで容易に狭い部分を患者に負担が少なく且つ敏速な治療を行える器具である。

〔形状・構造等〕

＊1）形状



2）材質・組成

・ノ　ズ　ル　：ステンレス SUS304
・ヘ　ッ　ド　：アルミ 5056B
・本　　体　：アルミ 5056B
・噴射ボタン　：アルミ 5052P
・グリップ　　：アルミ 5056B
・Oリング　　：ＮＢＲ
＊・スペアーエアーヘッド　：アルミ 5056B・SUS304

【使用目的又は効果】

根管内の清掃又は乾燥するための器具

【使用方法等】

1）接続金具をマイクロエッチブロー管に時計回しにねじ込みます。
2）ボンドエアーイーズホースを接続金具にしっかりと差し込みます。
3）ホース反対側をボンドエアーイーズホース取付部にしっかりと差し込みます。
4）接続金具のバルブを時計方向に回していくとエアーが流れます。
＊ 5）本体とヘッド部の取付ネジ部をゆるめ使用部位に合わせてノズルの向きを調整しネジ部をしっかりと締めます。用途に合わせてヘッドを選択してください。
6）ノズルを適応部位に挿入し噴射ボタンを調整しながら２～３秒間隔で噴射します。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1）患者ごとに【保守・点検に係る事項】に記載する方法及び条件で滅菌前の洗浄・滅菌を行い使用すること。
2）本製品の使用によりアレルギー反応が現れた場合は直ちに使用を中止すること。
3）折損等の原因になるので以下は行わないこと。
①本製品に対する改造（曲げ・切削）
②粗雑な扱い（キズを付ける・落下させる・強い衝撃を与える等）
③バーナーを用いた加熱。
4）使用の際は無理な角度・過度の加圧を避ける事。
5）薬液等が付着した場合腐食する恐れがあるので注意すること。
6）本品及び破折片等の誤飲に注意すること。
＊ 7）ご購入時と異なる組み合わせのスペアーエアーヘッドにエアーノズルを装着しますと位置の互換性がない為正しい角度に装着できない可能性があります。

【保管方法及び有効期間等】

「保管の条件」
①長時間の日光などの紫外線を避けて保管してください。
②火気の近くに保管しないでください。
③腐食を防ぐ為、錆びている物と一緒に保管しないでください。
④化学薬品と一緒に保管しないでください。
⑤破損しないように、金属品等重たい物と一緒に保管しないでください。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項（日常点検）〉

1）以下の方法及び条件で患者ごとに滅菌前の洗浄・滅菌を行うこと。
①洗浄方法：ノズル以外の本体部品はアルコール消毒
＊②滅菌方法：ノズルのみオートクレーブ滅菌可能
：スペアーエアーヘッドのエアーノズルのみオートクレーブ滅菌可能
・オートクレーブ滅菌温度、乾燥工程を含む 132℃以下厳守。
・乾燥温度に注意すること
高温の乾燥は器具が変形又は変色することがあるので注意する。
③洗浄・滅菌には精製水を使用すること。
④使用後は本体に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去し洗浄すること。
⑤磨き粉、金属ウール、金ブラシの使用禁止：劣化の原因となるので洗浄の際磨き粉や金属ウール、金ブラシを使用しないこと。
⑥洗浄、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥してから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると劣化変色等の原因になることがある。
⑦ノズルの脱着時又はヘッド部分位置調整の時にノズル部分に無理な力がかかると破損につながります。
⑧使用前に各部の緩みがないか確認し発見された場合は調整して使用すること。
⑨必ず使用前、使用後に器具の点検をすること。

2）使用前に本製品の外観の汚れ、破損、ヒビ、キズ腐食及び劣化等の異常がないかについて点検すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称当】

製造販売業者名　　：（有）秋山歯科器具製作所
電話番号　　：０３－３８７１－６５２２
製造業者　　：(有)　秋山歯科器具製作所